平成21年度	163,208,289	—	163,208,289	—	—	163,208,289	—
平成22年度	129,399,672	—	129,399,672	—	—	129,399,672	—
平成23年度	120,105,756	—	120,105,756	—	—	120,105,756	—
平成24年度	—	1,829,313,000	1,819,939,792	9,009,087	364,121	1,829,313,000	—
合計	425,494,669	1,829,313,000	2,245,434,461	9,009,087	364,121	2,254,807,669	—

⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

平成20年度交付分

（単位：円）

区分	金額	内訳
会計基準第80第３項による振替額	12,780,952	中期目標期間の最終年度であることから、独立行政法人会計基準第80第３項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化。
合計	12,780,952	

平成21年度交付分

（単位：円）

区分	金額	内訳
会計基準第80第３項による振替額	163,208,289	中期目標期間の最終年度であることから、独立行政法人会計基準第80第３項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化。
合計	163,208,289	

平成22年度交付分

（単位：円）

区分	金額	内訳
会計基準第80第３項による振替額	129,399,672	中期目標期間の最終年度であることから、独立行政法人会計基準第80第３項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化。
合計	129,399,672	

平成23年度交付分

（単位：円）

区分	金額	内訳
会計基準第80第３項による振替額	120,105,756	中期目標期間の最終年度であることから、独立行政法人会計基準第80第３項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化。
合計	120,105,756	

平成24年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	1,699,523,586	①費用進行基準を採用した業務：運営費交付金を充当する全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：1,975,856,774 （役職員人件費：1,026,566,400、海外観光宣伝事業費：626,222,923、コンベンション振興対策費：72,876,188、その他経費：250,191,263） イ）損益計算書に計上した収益の額：269,939,720 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ［費用1,975,856,774－事業収入25,313,810］×充当率100～50％＝1,699,523,586
	資産見返運営費交付金	9,009,087	
	資本剰余金	364,121	